Copyright © 2012 NTT DATA INTRAMART CORPORATION

目次

- 1. 改訂情報
- 2. ポータル について
- 3. はじめに
  - 3.1. ポータルの種類について
  - 3.2. 画面項目について
- 4. 基本的な設定
  - 4.1. ユーザポータルを設定する
- 5. その他の設定
  - 5.1. ユーザポータルのレイアウトを変更する
  - 5.2. ポートレットのタイトルを変更する
  - 5.3. Googleガジェットポートレットを設定する
  - 5.4. インターネットポートレットを設定する
  - 5.5. RSSポートレットを設定する
  - 5.6. 簡易SSO（リンク集）を使う
  - 5.7. メニューリンクポートレットの表示形式を変更する

改訂情報

変更年月日	変更内容
2012-10-01	初版
2013-04-01	第2版　下記を追加・変更しました ▪ 「Google ガジェット サービス 終了のお知らせ」に関するコラムを追加
2014-08-01	第3版　下記を変更しました ▪ 最新の画面キャプチャに差し替えました。
2014-12-01	第4版　下記を変更しました ▪ 「*ポータルの種類について*」に一般ユーザに表示されるグループポータルのドラッグができなくなったことを追記。 ▪ 「*画面項目について*」において、ポートレットの最小化が維持されることを追記。
2015-04-01	第5版　下記を変更および追加しました ▪ 「*画面項目について*」に、高さの変更状態を表すアイコンの説明を追記。 ▪ 「*ユーザポータルのレイアウトを変更する*」にポートレットの高さ変更の説明を追記。 ▪ 「*簡易SSO（リンク集）を使う*」の画像を差し替え。
2015-08-01	第6版　下記を追加しました ▪ 「*簡易SSO（リンク集）を使う*」に簡易SSO詳細設定の入力文字制限情報を追加。
2015-12-01	第7版　下記を追加しました ▪ 「*ユーザポータルを設定する*」にポータルコードの説明を追加。
2017-08-01	第8版　下記を追加しました ▪ 「*メニューリンクポートレットの表示形式を変更する*」を追加。

ポータル について

あらかじめ用意したページ（ポートレット）をいくつかのサブウィンドウ（下図の赤枠）としてホーム画面に表示し、ユーザに情報を見るように喚起させることができる機能です。
ポートレットを表示する画面をポータル画面と呼びます。

ポータル画面

表示させたい情報のページを作成し、ポートレット管理機能を利用し登録することで、ポートレットとして利用することができます。
作成したポートレットは、ポータル画面上に自由に配置して利用することができます。

はじめに

ポータルの種類について

intra-mart Accel Platform に用意されているポータルの種類は、以下の通りです。

ポータルの種類	表示される場所	作成者	基本表示範囲	アクセス権の設定
グループポータル	ホーム画面（初期設定）	テナント管理者	ユーザ全員	IM-Authz（認可） により制御
ユーザポータル	ホーム画面（初期設定）	一般ユーザ	作成者自身	（なし）

グループポータルとユーザポータルは、表示させるユーザの範囲が異なります。
アクセス権限を設定することで、特定のユーザの画面にだけ表示させることも可能です。
また、複数のポータル画面を作成することができます。

一般ユーザに表示されるグループポータルでは、ポートレットのドラッグ操作を行っても移動できないため、
ドラッグ操作をできないように制御しました。 **(2014 Winter 以降)**

画面項目について

ポータル画面を操作する上で必要な画面上の各部の説明します。

目次

- ポータル画面の説明
- ポートレット画面の説明

ポータル画面の説明

- タブ
  ポータルの選択や、順序の入れ替えを行います。
  また、矢印アイコンをクリックして表示されるコンテキストメニューの項目を選択して、ポータルの編集などの各操作を行います。

- 全て最小化 、全て最小化解除
  すべてのポートレットを一時的に「最小化」または「最小化の解除」をします。
  画面の再表示を行った場合でも最小化状態は維持されます。

- 最新情報
  ポータル画面を再表示します。

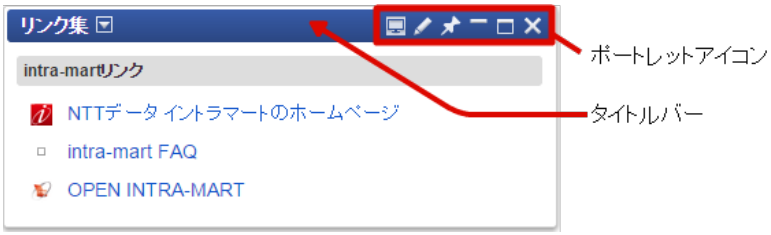
- タブの追加
  ユーザポータルの新規登録画面を表示します。

- 右へ
  ポータルタブエリアを右へスライドさせます。

- 左へ

  ポータルタブエリアを左へスライドさせます。

ポートレット画面の説明



タイトルバー

ポートレットのタイトルが表示さます。
ポートレットの移動時など、ここをドラッグして操作します。

ポートレットの設定により、タイトルが非表示になる場合があります。
この場合タイトルおよび左上のポートレットアイコンは表示されません。

ポートレットアイコン

- モードアイコン

  現在のポートレットのモードに該当するアイコンは選択状態になります。

  表示モード

  ポートレットを表示モードに変更します。ポートレットの初期状態です。
  編集モードまたは、設定モードが存在するポートレットのみ表示されます。

  編集モード

  ポートレットを編集モードに変更します。ポートレットの簡単な設定を行います。

  設定モード

  ポートレットを設定モードに変更します。 設定モードは設定ポータル画面のみ表示されます。

- 状態アイコン

  高さの変更状態

  ポートレットの高さの変更状態です。
  初期状態では、ハイライトされていません。（ポートレットの内容によって、自動調節されます。）
  ユーザによってポートレットの高さ変更された場合、 (ハイライト表示) となります。
  ハイライト表示の場合にこのアイコンをクリックすることで、初期状態の高さに戻り、ハイライトは解除されます。
  画面の再表示を行った場合でも高さは維持されます。
  2015 Spring(Juno) 以降で提供されます。

  最小化

  ポートレットが最小化され、タイトルバーだけ表示されます。
  画面の再表示を行った場合でも最小化状態は維持されます。

  最小化解除

  最小化から戻ります。

  最大化

  ポートレットが最大化され、他のポートレットは非表示になります。
  画面の再表示を行った場合は、最大化状態は解除されます。

  最大化解除

  最大化から戻ります。

  削除

  ポートレットを削除します。削除アイコンはユーザ自身が登録したポートレットのみ表示されます。

コラム

ポートレットの削除

グループポータルに登録されているポートレットの削除は編集の権限があるユーザのみ行えます。

基本的な設定

ここでは ポータル の基本的な設定を紹介します。

ユーザポータルを設定する

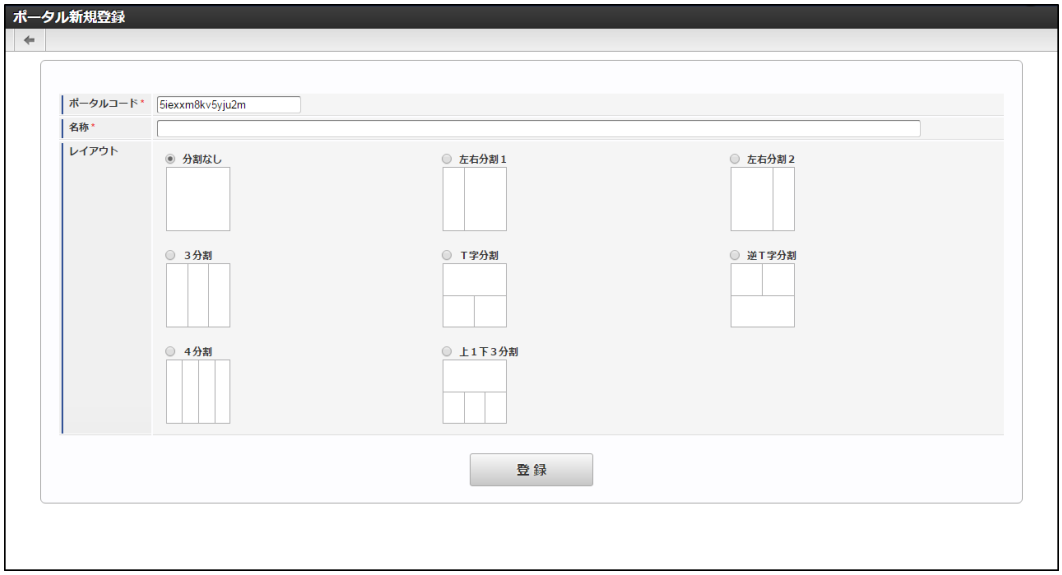
目次

- ユーザポータルを登録する
- ポートレットを登録する

ユーザポータルを登録する

1. 「タブの追加」をクリックします。

2. 「ポータル新規登録」画面が表示されます。



- ポータルコード（必須）
  このグループポータルのポータルコードを入力します。
  このポータルにアクセスする場合のURLに利用されます。
  /portal/desktop/{ポータルコード}
- 名称（必須）
  ポータルの名称を設定します。
  ここで設定した内容がタブの名称になります。
- レイアウト
  ポートレットを配置する際のレイアウトを設定します。

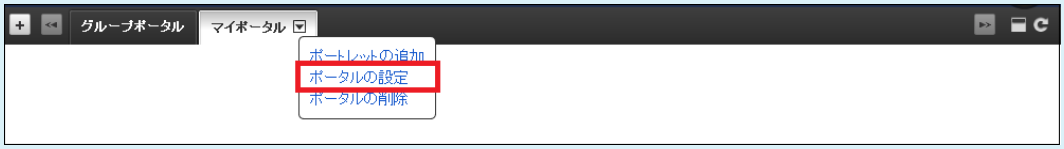
3. 「登録」をクリックします。

4. ユーザポータルを登録することができました。

コラム

編集する場合

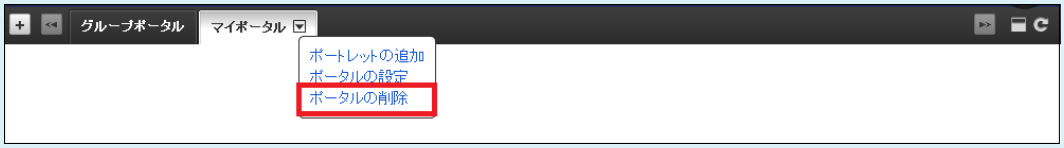
1. 対象のユーザポータルの▽をクリックします。（コンテキストメニュー表示）
2. 「ポータルの設定」をクリックします。



コラム

削除する場合

1. 対象のユーザポータルの▽をクリックします。（コンテキストメニュー表示）
2. 「ポータルの削除」をクリックします。

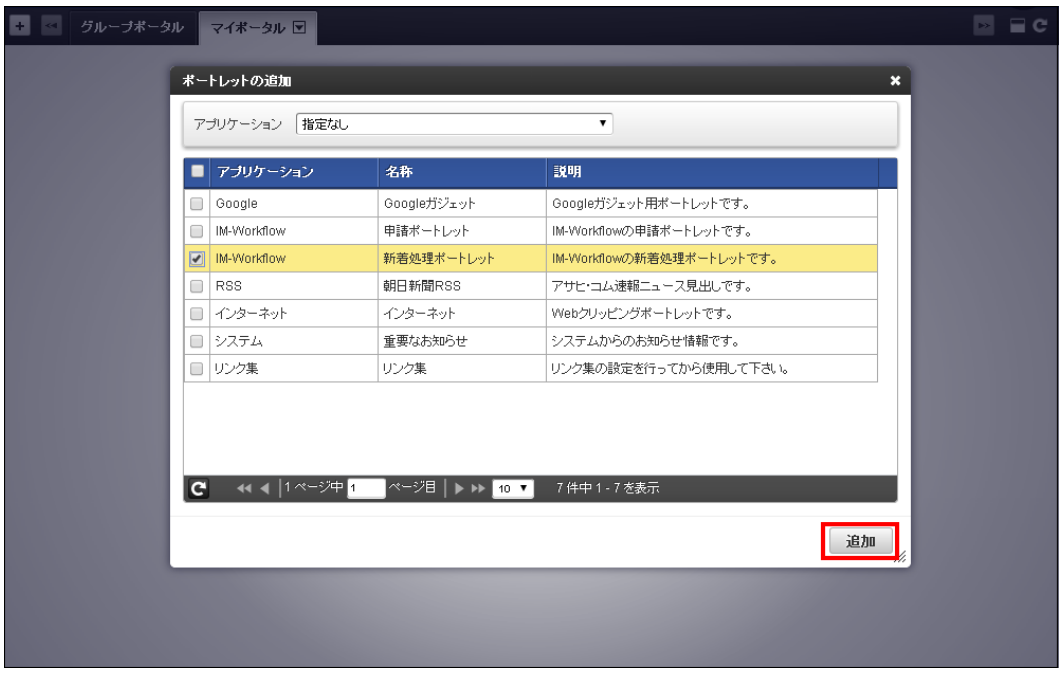


ポートレットを登録する

1. 「ポートレットの追加」をクリックします。

2. 「ポートレットの追加」画面で追加するポートレットにチェックを入れます。

3. 「追加」をクリックします。



4. ポートレットを登録することができました。

コラム

削除する場合

対象のポートレットの アイコンをクリックします。

ポートレットを削除する際に、確認メッセージは表示されません。
また元に戻すこともできませんが、ポートレットの追加を行うことによって、簡単に再登録を行うことができます。

その他の設定

ここでは ポータル のその他設定を紹介します。

ユーザポータルのレイアウトを変更する

目次

- ユーザポータル（タブ）の順序の入れ替え
- ポートレットの移動
- ポートレットの列幅変更
- ポートレットの高さ変更

ユーザポータル（タブ）の順序の入れ替え

ポータルのタブをドラッグ＆ドロップすることにより、ユーザの使い勝手にあわせてポータルの順序を入れ替えることができます。
ただし、システムの設定により、自分が作成したタブ以外を移動できない場合があります。

1. 移動前

2. 移動するユーザポータルのタブを、移動先までドラッグ＆ドロップします。

3. 移動後

ポートレットの移動

ユーザポータル

ポートレットのタイトルバーをドラッグ＆ドロップすることによって、ページ内で表示位置を変更することができます。
変更した表示位置は保存されますので、再表示をおこなっても変更した表示位置で表示されます。

1. 移動前

2. 移動するポートレットのタイトルバーを、移動先の位置までドラッグ＆ドロップします。

3. 移動後

また、ポートレットを、別のユーザポータルのタブにドラッグ＆ドロップすることにより、ポータルを越えて別のポータルにポートレットの移動を行うことができます。

1. 移動するポートレットのタイトルバーを、別ポータルのタブにドラッグ＆ドロップします。

2. 移動元のユーザポータル

3. 移動先のユーザポータル

ポートレットの列幅変更

ポータル画面で表示されるスライダーをドラッグすることにより、列の幅を自由に変更することができます。
ただし、ポータルのレイアウトで「分割なし」を選択した場合は変更されません。

変更した表示位置は保存されますので、再表示をおこなっても変更した列幅で表示されます。
ただし、レイアウトの設定を変更した場合は、設定したレイアウトの初期の列幅で表示されます。

1. スライダーを、マウスで左右に移動させて列の幅を設定します。

2. 変更後

> **コラム**
>
> インターネットポートレットのような外部のコンテンツを表示するポートレットが登録されている場合、スライダーがマウスカーソルの動きに反応しない場合があります。
> その場合は、ポートレットを最小化して列幅を調整するようにしてください。

ポートレットの高さ変更

ポータル画面で表示されるスライダーをドラッグすることにより、ポートレットの高さ変更することができます。
変更した表示位置は保存されますので、再表示をおこなっても変更した高さで表示されます。
2015 Spring(Juno) 以降で提供されます。

1. 各ポートレットの下部の縁の部分にマウスを合わせます。 スライダーが現れます。

2. スライダーを、マウスで上下に移動させて高さを設定します。

3. 設定後は、ポートレットが設定された高さで固定されます。 タイトルバーの高さの変更状態のアイコンがハイライトされます。

4. ポートレットの高さを初期状態に戻す場合は、 (ハイライトされている高さ変更状態のアイコン)をクリックします。

5. ポートレットの高さが初期状態に戻りました。

> **コラム**
>
> インターネットポートレットのような外部のコンテンツを表示するポートレットが登録されている場合、スライダーがマウスカーソルの動きに反応しない場合があります。
> その場合は、ゆっくりドラッグ操作をしてください。

ポートレットのタイトルを変更する

ユーザポータルに登録されているポートレットはタイトルを変更することができます。
変更したポートレットのタイトルは、ユーザ独自のタイトルとして管理されます。

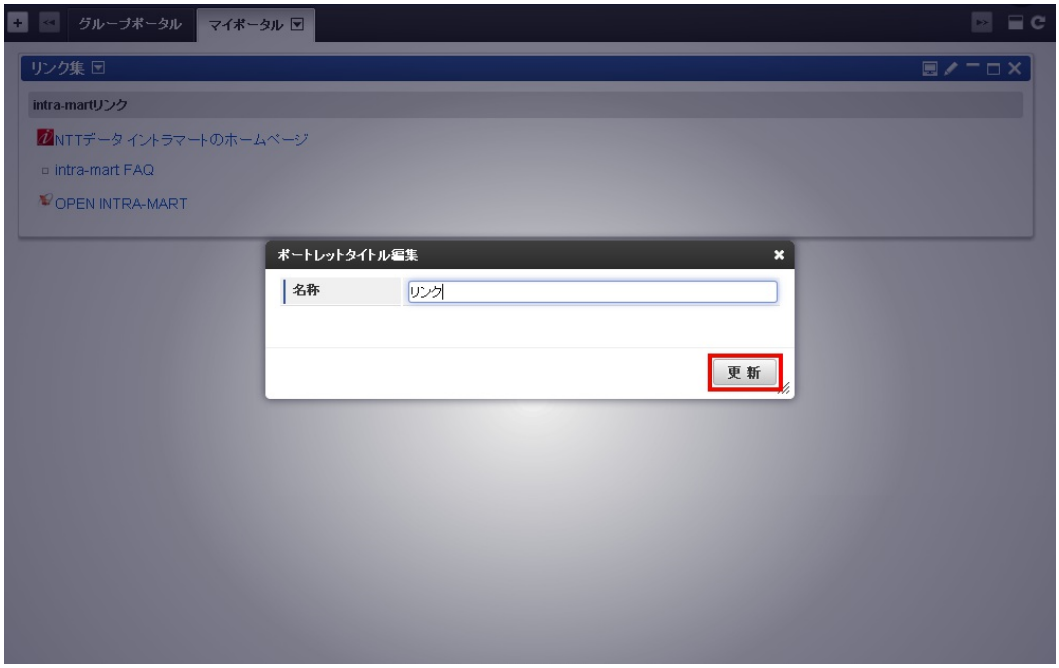
> **注意**
>
> **以下のポートレットはタイトルを変更できません。**
>
> - グループポータルに登録されているポートレット
> - ポートレットの設定で「タイトルの表示」に「使用しない」が選択されているポートレット

ポートレットのタイトルを変更する

1. 対象のポートレットの▽をクリックします。（コンテキストメニュー表示）
2. 「タイトルの編集」をクリックします。

3. 「ポートレットタイトル編集」画面が表示されます。

4. 「更新」をクリックします。



5. ポートレットのタイトルを変更することができました。

> **コラム**
>
> ポートレットのタイトルは、ポートレットのプログラムにより変更されている場合があります。
> そのようなポートレットは、ポータル画面に表示した際に、ここで設定した名称ではなく、プログラムで設定されたタイトルが表示されます。

Googleガジェットポートレットを設定する

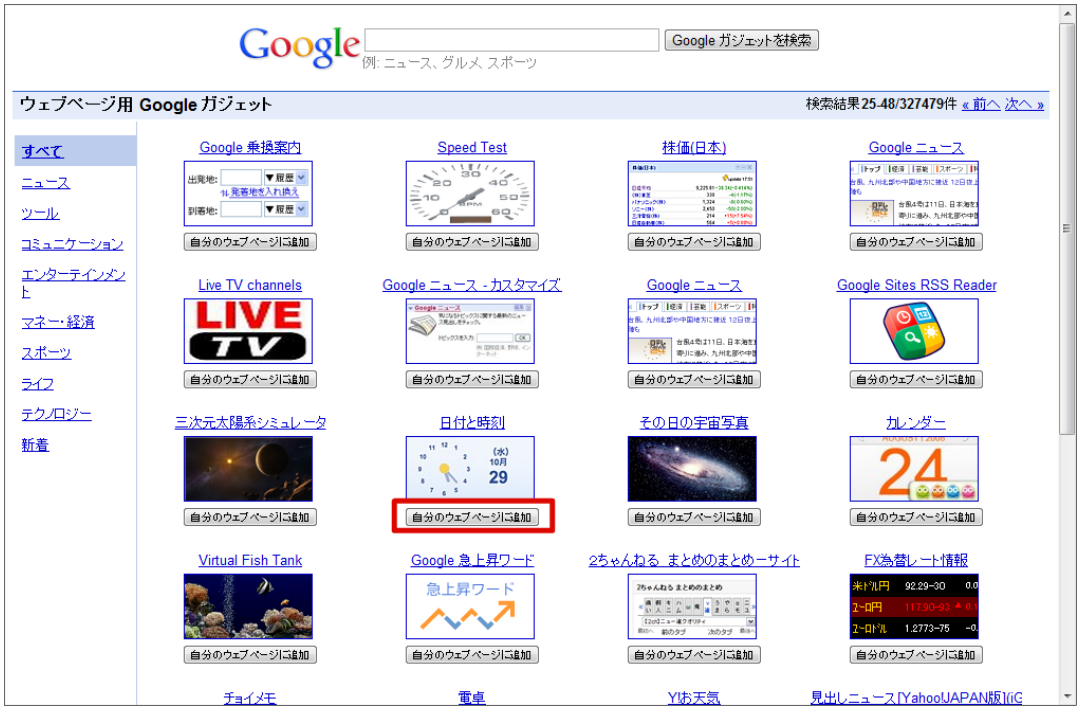
Googleガジェットポートレットは、Googleが提供するガジェットをポートレットに表示させることができます。

Googleガジェットポートレットを設定する

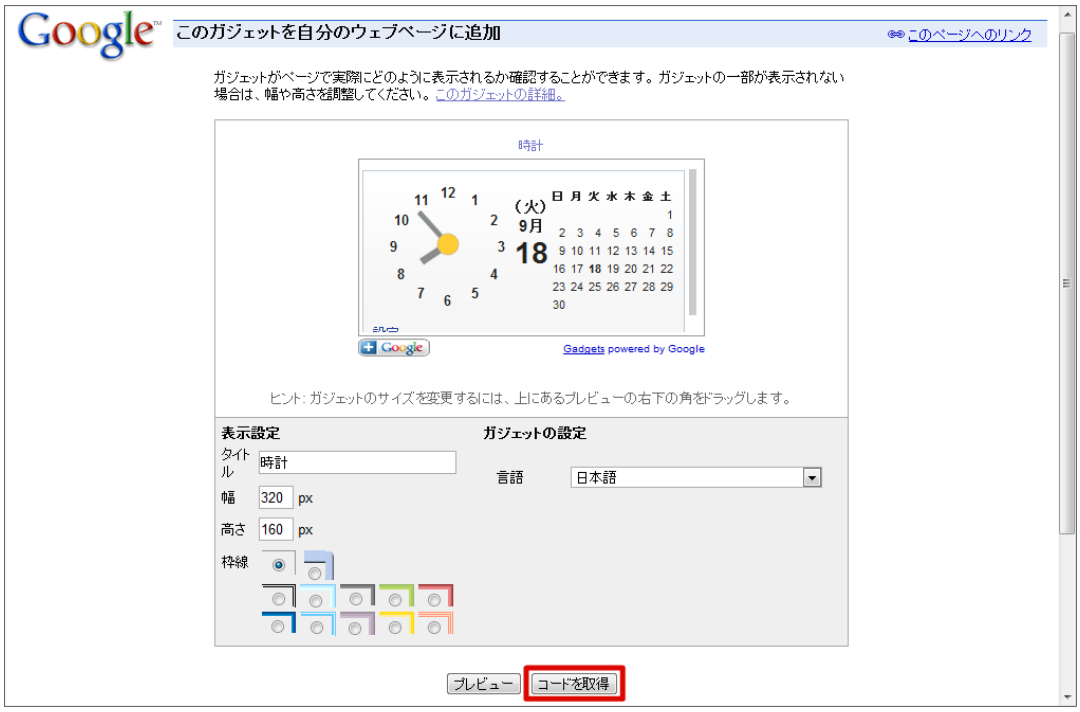
1. Googleガジェットポートレットの アイコンをクリックします。

2. 「Googleガジェット一覧」をクリックします。

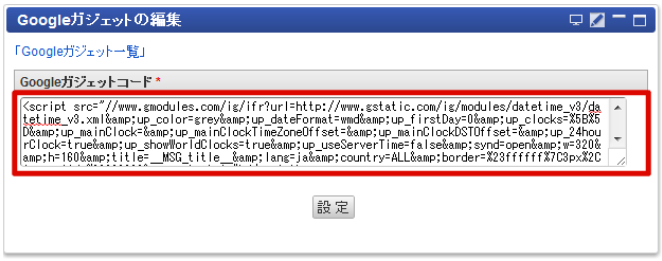
3. 設定したいガジェットの「自分のウェブページに追加」をクリックします。



4. 「コード取得」をクリックます。コードが生成されます。



5. 生成されたコードをコピーし、「ポートレットの編集」画面の「Googleガジェットコード」に貼り付けます。



6. 「設定」をクリックします。

7. 表示モードに切り替わり、設定したGoogleガジェットポートレットが表示されます。

> **注意**
>
> - 米Google社のサービスである、iGoogleは2013年11月1日をもって終了するのに伴いGoogleガジェットサービスも終了のアナウンスがされております。
> - 2013年2月現在、GoogleページからGoogleガジェットを他のページに埋め込むURLを取得できなくなっております。これにより、GoogleガジェットポートレットにGoogleガジェットが設定できなくなりました。

インターネットポートレットを設定する

インターネットポートレットは、表示させたい外部コンテンツのURLを設定して、そのページをポートレットに表示することができます。

インターネットポートレットを設定する

1. インターネットポートレットの アイコンをクリックします。

2. 「インターネットの編集」画面が表示されます。

- URL
  表示させたいコンテンツのURLを入力します。
- 表示位置を設定する
  チェックした場合、表示させる位置を設定することができます。
  チェックなしの場合、スクロール付きページがすべて表示されます。

3. 「読込」をクリックします。「表示位置を設定する」にチェックを入れた場合は読み込んだ画面をドラッグして表示位置を変更します。

4. 「設定」をクリックします。

5. 表示モードに切り替わり、インターネットポートレットが表示されます。

RSSポートレットを設定する

インターネット上でRSS として提供されている情報をポートレットに表示します。

RSSポートレットを設定する

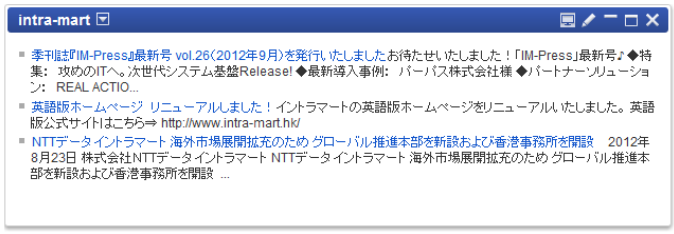
1. RSSポートレットの をクリックします。

2. 「ポートレットの編集」画面が表示されます。

- 全て表示
  チェックすると全件表示します。
- 表示件数
  設定した件数を表示します。

3. 「設定」をクリックします。

4. 表示モードに切り替わり、設定した内容でRSSポートレットが表示されます。



簡易SSO（リンク集）を使う

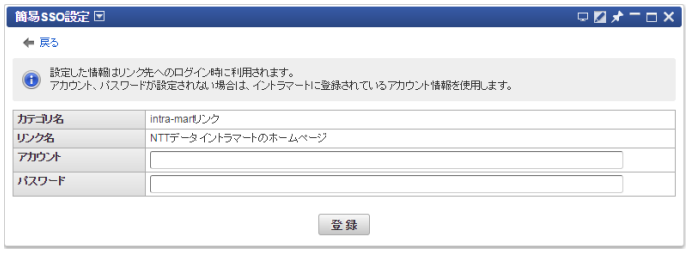
簡易SSO設定を行うと、リンク先サイトのログインページでアカウント、パスワードなどを入力しなくてもログインが可能になります。
なお、簡易SSOの設定を行う為には、テナント管理者がリンク集の簡易SSOパラメータ設定を行う必要があります。

簡易SSO（リンク集）を設定する

1. アイコンをクリックします。

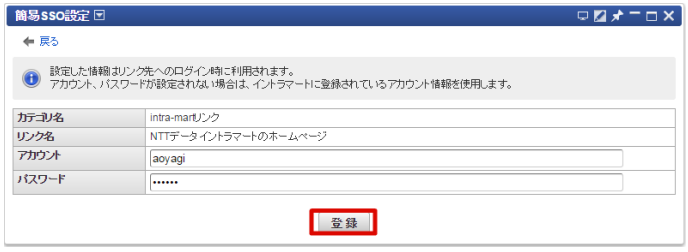
2. 「簡易SSO設定」画面が表示されます。 アイコンをクリックします。

3. 「簡易SSO詳細設定」画面が表示されます。



各項目に入力できる文字は500文字までです。
また、入力可能な文字は、0-9, a-z, A-Z, _, -, @, ., +, $, #, !, /となります。

4. 「登録」をクリックします。



5. 「簡易SSO設定」画面に遷移し、ステータスが「設定済」となります。
簡易SSO（リンク集）を設定することができました。

メニューリンクポートレットの表示形式を変更する

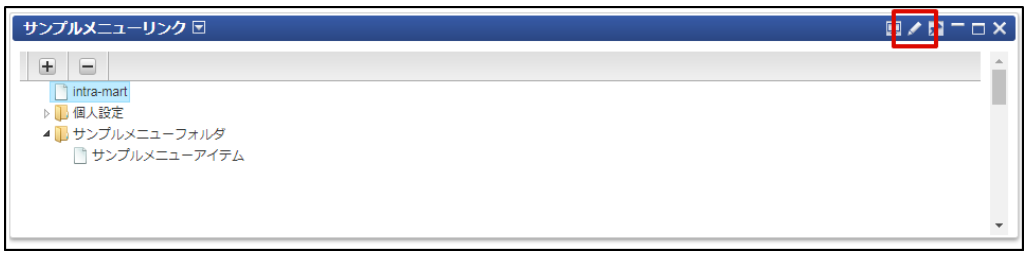
メニューリンクポートレットは、表示形式を変更することができます。
利用できる表示形式は以下です。

- アイコン表示
- ツリー表示

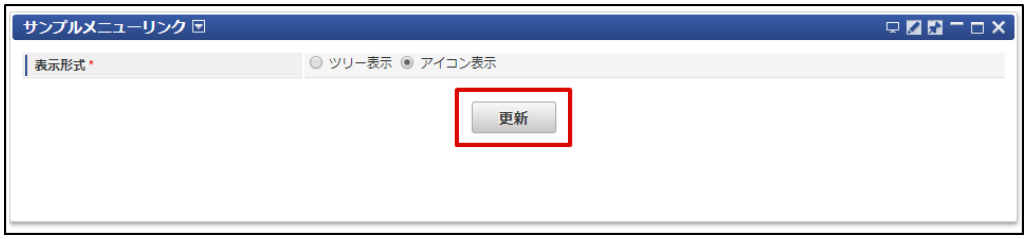
表示形式の設定は、テナント管理者が表示形式を編集可能にしている場合に行うことができます。

アイコン表示を利用する

1. アイコンをクリックします。



2. 「アイコン表示」を選択し、「更新」ボタンをクリックします。



3. アイコン表示に変更することができました。

ツリー表示を利用する

1. アイコンをクリックします。

2. 「ツリー表示」を選択し、「更新」ボタンをクリックします。

3. ツリー表示に変更することができました。